

<p>社長の経営哲学の構築にお役立ちする</p> <h1 style="text-align: center;">ハートフル・ワード <small>(心からの言葉)</small></h1>	<p>税理士 後藤次仁事務所</p> <p>TEL 03-3982-8482 FAX 03-3988-8062</p>
---	---

## 経営者への活きた言葉

### 日常生活のすべてが修行 角田 泰隆 (駒澤短期大学教授)

1. 禅の教えは実践の教えであります。いくらよい考えや発想を持っていても、実際にそれを実行しなければ意味がない。行動することが大切なのです。政治や経済の世界でも、医学や教育の世界でも、大の大人が「見つからなければ」「バレなければ」と様々な悪事を働くことがあります。「悪いことをせず、良いことをする」のは、3歳の子供でもわかってはいるが、80歳の老人でも行うことは難しいのです。
2. 私達は修行というと、坐禅をしたり、読経をしたり、山中を走り回ったり、何か特別なことをすることだと思いがちですが、そうではない。修行は日常生活の平凡な、あらゆる行いの中にある。食べることも、寝ることも、庭掃除も、大切な修行なのです。
3. 私達は日常生活の様々な営みに、これは仕事、これはレジャー、こんなことは雑用だと、区別して序列をつけたりしがちです。雑用と思っていい加減に行えば本当に雑用になってしまいますし、いつもかけがえない時間だと思って真剣にまじめに行えば、自分を磨き上げる大切な修行となるのです。

(参考:「日経ベンチャー」2005年12月号)

## 海外事情

### 省エネ時代へ (中国)

1. エネルギーや水資源に乏しく、膨大な人口を抱える中国では、今後の持続的な経済成長のために「省エネ」や「節水」が大きな課題となっている。昨年10月に開催された中国共産党第16期中央委員会第5回全体会議(五中全会)では、「科学的発展観」に基づく「調和のとれた社会」の追求が強調されている。
2. 中でもエネルギーの利用効率を大幅に引き上げ、具体的な省エネルギーの目標値を設定したことが注目される。この目標を達成するためには、①エネルギー低消費型の産業構造への転換②先進的な省エネルギー技術の推進③社会全体への省エネルギー思想の浸透、などが求められる。

(参考:「野村週報」:2005年12月12日号)

## 人事・労務について

### 人づくりが重要 樋口 美雄 (慶応大学教授)

1. 高齢化が進めば、労働市場から引退する人は増え、社会全体の労働力率は低下する。厚生労働省の昨年7月の「労働力人口の見通し」によると、企業や政府の対策が現状の状態で推移した場合、2004年に比べ、労働力人口は2015年までに410万人、2030年まで1050万人減ると予想している。
2. 人口減少社会において労働力人口が減少し、かつ企業の国際競争力が低下してしまうことになれば、それ以上に労働需要が減ってしまう可能性がある。それだけに、企業にとっても、政府にとっても、競争力を高めるような「人づくり」が今後ますます重要になる。労働の質の向上なしには、量の確保はありえない。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2005年11月5日号)

## 古典に学ぶ

### 不必要に人のあら探しはしない

「文法学者として有名なアレクサンダーからは、人との会話の際に不必要なあら探しはせぬように忠告された。彼によれば、文法の間違いや田舎なまりの発音の誤りを厳しくとがめるより、疑問に答えたり、相手の言葉に口添えしたり、あるいは他の適切な助言を用いたりして相手に正確な表現に気づくよう、さり気なくほめかすほうがもっといい方法だという」

(参考:アウレリウス(ローマの賢帝)「不動心」:三笠書房)